

看護師等の実務経験のある教員が担当する授業科目

高等教育の無償化の支援措置の対象となる専門学校の要件の一つとして、「実務経験のある教員等による授業科目について、設置基準で定める卒業必要単位数の1割以上が配置されていること」が求められています。

本校においては、下記に示す授業科目は看護師等（保健師、助産師を含む）として5年以上の実務経験を有しつつ専任教員として必要な研修を修了した教員が、その経験を授業に活かしつつ、教育を行っています。

看護師学校養成所の指定基準による、卒業時に修得が必要となる単位数は102単位以上とされており、下表に示す授業科目はその1割以上であることから、上記要件を満たしています。

教育内容		項目	単位	
基礎分野	科学的思考の基礎	看護情報学	2	
	人間と生活、社会の理解	人間関係論	1	
		小計	3	
専門基礎分野	健康支援と社会保障制度	関係法規	2	
		小計	2	
専門分野	基礎看護学	看護学概論	1	
		看護理論	1	
		看護の基本技術	1	
		フィジカルアセスメント	1	
		臨床判断の基礎	1	
		看護過程	1	
		生活の援助技術Ⅰ	1	
		生活の援助技術Ⅱ	1	
		生活の援助技術Ⅲ	1	
		診療の補助技術Ⅰ	1	
		診療の補助技術Ⅱ	1	
	地域・在宅看護論	地域・在宅看護概論	2	
		地域・在宅看護援助論Ⅰ	1	
		地域・在宅看護援助論Ⅱ	1	
	成人看護学	成人看護学概論	2	
		成人看護援助論Ⅰ	1	
		成人看護援助論Ⅲ	1	
		成人看護援助論Ⅳ	1	
	老年看護学	老年看護学概論	2	
		老年看護援助論Ⅱ	1	
	小児看護学	小児看護学概論	2	
		小児看護援助論Ⅰ	1	
		小児看護援助論Ⅱ	1	
	母性看護学	母性看護学概論	2	
		母性看護援助論Ⅱ	1	
	精神看護学	精神看護援助論Ⅱ	1	
		看護研究	1	
	看護の統合と実践	臨床看護の実践	1	
		看護管理と医療安全	1	
		小計	34	
臨地実習	基礎看護学	基礎看護学実習Ⅰ	1	
		基礎看護学実習Ⅱ	2	
	地域・在宅看護論	地域の人々とのふれあい実習	2	
		地域の人々の生活と健康実習	2	
		地域・在宅看護論実習	2	
	精神看護学 老年看護学	成人・老年看護学実習Ⅰ	2	
		成人・老年看護学実習Ⅱ	2	
		成人・老年看護学実習Ⅲ	2	
	小児看護学	小児看護学実習	2	
		母性看護学実習	2	
	精神看護学	精神看護学実習	2	
		看護の実践と統合	2	
		小計	23	
			合計	62